

# 石川オープン & サンヨー合宿

# SBS NEWS

5月号 No.1



## 頑張った石川オープン

5月2日から5日まで3泊4日で石川オープン遠征とサンヨー合宿を行いました。総勢44名の大遠征でしたが、貴重な体験が出来ました。石川オープンは、2日(土)は交流試合、3日4日が個人戦、4日5日は団体戦が行われました。個人戦では磯部・金切組が3回戦で和合ペア(富山)に、武井君は3回戦で山梨の選手とファイナルで惜敗、関根・菊地組は1回戦長野県ペアに接戦で勝利し2回戦で2位の西脇・内藤組(越路)に、本間・石塚組は1回戦で山梨ペアにそれぞれ惨敗しました。団体戦は、金井中男子が出場し1回戦で名門日吉中(滋賀)と対戦し武井君のシングルスは取りましたがダブルスを取られ1、2で惜敗しました。2年生は県外での試合は初体験で、サーブの時にシャトルを持つ手やラケットが震えるほど大変緊張したそうです。団体戦特有の雰囲気にもなれ団結力がアップすれば今年の金井中は、ブレイクしそうな予感がします。

## 感謝のサンヨー合宿

8時間のバス旅行を終え新緑の奈良県生駒に到着しました。サンヨースポーツセンターは閑静な住宅街の中にあり、広大な敷地に野球場、テニスコート、グラウンド、体育館、宿泊施設、セミナーハウスなど充実した施設を2日間借り切って合宿が行われました。サンヨーのジュニアチーム(大東ジュニア)は総勢270名でジュニア日本代表選手も輩出している名門チームです。今回佐渡バドミントンスクールと県選抜選手の29名と指導者6人が参加しました。下は5年生からは中学3年生までと幅広いレベルでメニユー作りも大変だと思いましたが、サンヨーの宇治コーチとスタッフの皆さんの見事な運営で充実した合宿になりました。大阪、新潟、佐渡と始めて会う友達と寝食を共にしたので始めは皆緊張していましたが次第に打ち解けました。最終日に西澤コーチが大阪の生徒さんに「バキューン」と撃った所見事に反応して頂き大満足でした。

## 遠征のテーマ

今回の遠征のテーマは「気づく」でした。どんなに素晴らしいものに出会ってもそれを感じる感性が無くては意味がありません。大東ジュニアの皆さんの練習に取り組む姿勢、声の出し方などぜひ「気付いて」これからの練習に取り入れて欲しいと思います。物事をポジティブに捉えられるかネガティブに捉えるかで同じ経験をしても価値が変わります。皆さんはどちら？

## 食事

残さずいただく。作る方に感謝することが大切で時間は掛かりましたが皆完食しました。

## 研修会

スポーツは科学です。今回オリンピックのビデオを基に普段経験できない座学を指導していただきました。

## 長所・短所の発見

環境が変わると自分が見えてきます。今回宇治コーチが練習日誌を作成して練習終了後に全員記入しましたのでご家族に見ていただき報告して下さい。

## 上達のコツ

パートナーへの「気配り」が皆足りないようです。友達の「お陰さま」で練習が出来ます。

## あとがき

遠征でお世話になった宇治コーチとサンヨーの皆さん、亜矢子さん、金子先生、引率の皆さんありがとうございました。